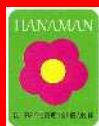


活動紹介



花と一万人の会

..... ちょっと素敵なまちづくり

花と一万人の会は、水とみどりのふるさと下妻市(設立当時は千代川村)にある鬼怒川の美しい自然環境を地域づくりに活かそうと1991年(平成3年)9月に設立しました。

当時の千代川村の人口「1万人」を会の名称にし、新生「下妻市」(2006年(平成18年)1月 千代川村は下妻市と合併)となった現在も「ちょっと素敵なまちづくり」を合い言葉に、年間を通して花畑の管理活動や河川敷のゴミ拾い、除草、河川利用者への河川愛護意識の啓発や、子どもたちの自然体験・学習の場、青龍楽校(水辺の楽校)活動を支える中核団体として幅広く活動しています。

地域では「花万(はなまん)」の名で親しまれています。

不法投棄で荒廃した河川敷を50万本のポピー畑に

ゴミの不法投棄などで荒廃していた鬼怒川河川敷を「鬼怒フラワーライン」として整備し、潤いのある地域づくり、地域住民の憩いと交流の場を創出しています。

「鬼怒フラワーライン」は、市内外、県外からも多くの来訪者を迎える水辺の観光・交流拠点として定着しています。



不法投棄のゴミで荒廃した鬼怒川河川敷(1991年)
この投棄物の撤去から活動がはじまりました。



投棄物撤去後の花畑の基盤整備(1991年10月)
河川敷のため埋没している礫・石の撤去が大変でした。

5月には5,000㎡の花畑に50万本のポピーが咲き誇る鬼怒フラワーラインとなりました。

花とふれあいまつり 毎年5月 第3日曜日

花畑の管理は、地域のご協力を得てコミュニティ活動としてイベント化

毎年5月 第3日曜日には満開のポピーが咲き誇る鬼怒フラワーラインで「花とふれあいまつり」を開催し、多数の来訪者を迎えています。

「花とふれあいまつり」は、地域の各種団体・企業のご協力をいただき、花のステージ、出店など、すべて手づくりで開催しています。

「花とふれあいまつり」にきれいな花を咲かせるための花畑の管理は、花万推進委員の日常的な活動の他、地元自治会、老人会、地域づくり団体等のご協力をいただき、地域のコミュニティ活動としてイベント化して実施、定着しています。

また満開の花畑は、市内外の福祉施設利用者のお花見名所となっており、鬼怒フラワーラインは福祉の場としても定着しています。

次代を担う子ども達との活動

2001年(平成13年)からは、鬼怒川に隣接する市立大形小学校児童を「花万ジュニアスタッフ」として任命し、年間を通して活動に参加するなど、地元小学校との協力・連携も強めています。

また2002年(平成14年)、鬼怒フラワーラインを含む河川敷が「水辺の楽校プロジェクト」に登録され、花と一万人の会がその活動を支える中核団体となっています。

水辺の楽校で実施する活動を「青龍楽校」とよび、2005年(平成17年)には市(村)内小学校の児童による「青龍楽校少年団」が結成され、鬼怒フラワーラインの活動に参加、鬼怒川での豊かな自然体験と花畑での活動を通じ河川美化・河川愛護意識の啓発を行っています。



花とふれあいまつり



花万ジュニアスタッフ(大形小児童)は「花とふれあいまつり」でもスタッフとしてお手伝い



鬼怒フラワーラインにお散歩、お花見に訪れた福祉施設のみなさま

青龍楽校(水辺の楽校)の活動の様子は、下妻市公式ホームページで ご覧いただけます
TOPページ 教育・文化・スポーツ 生涯学習 水辺の楽校プロジェクト

<http://www.city.shimotsuma.lg.jp/page/dir000102.html>

鬼怒フラワーラインの楽しいイベント（花畑の管理活動） ちょっと素敵なまちづくり

「花とふれあいまつり」にきれいな花を咲かせるために、推進委員による日常的な管理のほか、花畑の管理活動を様々なイベントとして年間を通して実施しています。

また、このときには参加者全員で広い河川敷のゴミ拾い、美化清掃活動を実施し、河川愛護意識の醸成と、鬼怒川を通して子ども達の郷土愛を育む場となっています。



2005年度から、それまで実施していた花畑管理の除草に加え、鬼怒フラワーライン及び水辺の楽校に隣接する鬼怒川堤防の除草作業を河川利用と一体的に実施(5回以上/年)しています。

さつまいも定植大会（6月）

「花とふれあいまつり」が終わると、花畑のポピーは種をつける前にみんな刈り取ります。来年またきれいな花が咲くように、花畑の管理がはじまります。

さつまいもは、ポピーの連作障害を防止する土壌改良の役割を持っていて、毎年作付区画を変えています。花畑で育ったさつまいもは種まき大会で収穫します。



種まき & いも掘り大会（10月）



来年もきれいな花が咲くように、愛情込めた種まき。さつまいもは参加者のおみやげにするほか、粃殻で焼き芋にして、みんなでいただきます。花と万人の会特製の豚汁も、おいしい収穫祭です。



草取り交流会（3月）

ポピーが立派に花咲くよう、広い花畑で手分けして草取り。子ども達にとっては、ポピーの芽とその他の草を見分けるのも貴重な自然体験。土の中から冬眠中の虫がでてきたりします。



花と一万人の会 沿革



- 1991年(平成3年) 9月 花と一万人の会 設立。活動開始。
 1991年(平成3年) 10月 花畑基盤整備(第1回種まき交流会) : 6,000m²
 1992年(平成4年) 3月 第1回 草取り交流会 (以降、毎年実施)
 1992年(平成4年) 5月 第1回 花とふれあいまつり (以降、毎年実施)
 1992年(平成4年) 9月 鬼怒川小貝川サミット会議議長 表彰 (鬼怒川小貝川水辺フレンド賞)
 1994年(平成6年) 10月 花畑拡張: 15,000m²
 1997年(平成9年) 4月 茨城県知事 表彰 (みどりの愛護の日知事表彰)
 1999年(平成11年) 6月 第1回 さつまいも定植大会 (以降、毎年実施)
 1999年(平成11年) 7月 下館工事事務所長 表彰 (河川愛護表彰)
 1999年(平成11年) 11月 第1回 種まき&いも掘り大会 (以降、毎年実施)
 2001年(平成13年) 5月 (社)日本河川協会 表彰 (河川功労者表彰)
 2001年(平成13年) 10月 大形小学校児童を花万ジュニアスタッフ任命 (以降、継続中)
 2001年(平成13年) 12月 千代川村水辺の楽校推進協議会準備会(「花万」が中核団体に)
 2002年(平成14年) 1月 水辺の楽校プロジェクト 登録
 2002年(平成14年) 2月 千代川村水辺の楽校推進協議会設立(平成14年3月 青龍楽校計画策定)
 2002年(平成14年) 11月 国土交通大臣 表彰 (手づくり郷土賞「地域活動」認定)
 2003年(平成15年) 4月 国土交通大臣 表彰 (みどりの愛護功労者)
 2003年(平成15年) 7月 千代川村長 表彰 (地域貢献表彰)
 2004年(平成16年) 4月 鬼怒フラワーライン上空にこいのぼりが泳ぐ (以降、毎年実施)
 2004年(平成16年) 7月 アダプト・プログラム鬼怒川(国・村・「花万」で協定)締結 (鬼怒川の里親に)
 2005年(平成17年) 4月 堤防除草(除草委託作業)開始
 2005年(平成17年) 7月 青龍楽校(水辺の楽校)少年団結成 (以降、継続中)
 2005年(平成17年) 12月 鬼怒川でクリスマス(青龍楽校(水辺の楽校)事業と連携)以降、毎年実施
 鬼怒フラワーラインにイルミネーションを設置し、冬の鬼怒川に彩りを添える
 2006年(平成18年) 1月 千代川村、下妻市が合併。新生「下妻市」誕生
 2008年(平成20年) 1月 (公社)日本観光協会 表彰 (花の観光地づくり大賞「フラワーツーリズム賞」)
 (鬼怒フラワーラインと小貝川ふれあい公園)
 2008年(平成20年) 2月 地域づくり団体全国研修交流会(会場:茨城県)でホスト団体(分科会)を担当
 2008年(平成20年) 7月 下館河川事務所長 表彰 (河川愛護表彰)
 2009年(平成21年) 7月 下館河川事務所長 表彰 (花万ジュニアスタッフ 河川愛護表彰)
 2009年(平成21年) 11月 大好きいばらき県民会議会長 表彰 (ご近所の底力地域づくり奨励賞)
 2010年(平成22年) 3月 国土交通大臣 表彰 (手づくり郷土賞「大賞」認定)
 2010年(平成22年) 4月 環境保全茨城県民会議議長 表彰 (環境保全功労者)
 2011年(平成23年) 5月 東日本大震災の全国及び市内の被災状況から「第21回 花とふれあいまつり」を中止
 2011年(平成23年) 10月 花畑面積変更: 5,000m²
 (次年度から花とふれあいまつりと鬼怒川流域交流Eポート大会の同日開催が決定し、
 イベント会場拡張のため花畑の面積変更を実施)
 2012年(平成24年) 5月 第21回花とふれあいまつり
 (この年から鬼怒川流域交流Eポート大会(第16回)と同日開催)
 2013年(平成25年) 11月 茨城県河川協会 表彰 (河川功労者表彰)
 2015年(平成27年) 3月 河川協力団体(国土交通大臣)指定 国第24号
 2015年(平成27年) 9月 平成27年9月関東・東北豪雨: 鬼怒フラワーラインも濁流の中に
 洪水の去った9月13日から連日、花畑の復旧作業。10月18日「種まき大会」実施
 2016年(平成28年) 7月 下館河川事務所長 表彰 (河川愛護表彰)
 2016年(平成28年) 11月 (公財)社会貢献支援財団 表彰 (第47回社会貢献者表彰)
 2017年(平成29年) 4月 国土交通大臣 表彰 (みどりの愛護功労者):平成15年につづき2回目
 2017年(平成29年) 11月 緑綬褒章 受賞 (平成29年秋の褒章)



花と一万人の会

代表者名: 会長 飯島順一
 事務局連絡先: 下妻市 都市整備課
 住 所: 下妻市本城町2-22
 電 話: 0296-43-8356



「鬼怒フラワーライン」は、鬼怒川が大きく湾曲し洪水が流れにくくはん濫を繰り返していた約4kmの川すじを、昭和10年(1935年)直線約2kmにショートカットした鎌庭捷水路(かまにわしょうすいり)の高水敷にあります。地域のみなさん、団体・企業のご支援・協力をいただき活動を継続中。

紫芋を餡に生クリームがボビーの花の形をした「ボビー大福」。地元のお菓子屋さんが製造・開発した人気のスイーツ。国道294号沿いの「やすらぎの里しもつま農産物千代川直売所」で常時販売しています。